

## 【奨励賞】

|           |   |
|-----------|---|
| 団体名       | 神山町を将来世代につなぐプロジェクト  |
| 活動の内容（概要） | 地元徳島県神山町が進める地方創生事業が抱える課題に高校生として向き合い、環境整備や循環型農業等に地域の方や企業等と協働して取り組んだり、商品開発や情報発信に最新技術を投入したり、アイデアを提供したりする活動を通して、未来につなげる明るいリーダーの育成が行われている。 |

### 受賞理由

- ・ICT活用による地域活性化を目指す神山町の特徴を活かし、高等学校が町と連携して地方創生に係る行政施策に取り組んでおり、複数の施策に高校生の立場からの意見を取り入れていくことで、生徒のキャリア教育を推進するとともに、地域の課題への取組を促進している。
- ・生徒は、地域の課題に向き合うことにより、明確な目的をもって活動に取り組むことができおり、IT企業やNPO法人等の協力を得ることで、活動に対する能動性、主体性が増進する取組となっている。
- ・自分たちの生活する地域理解を深め、学びのプロセスが地元の創生という形で可視化できることは、そこに生きる高校生にとっても大きな励みとなる。更に連携の可能性が広がる発展の期待がある事例である。
- ・4つの実践的なプロジェクトは独創的で主体的なキャリア形成支援になっている。特に「孫の手プロジェクト」に見られる世代間交流はライフキャリアの学びに有効である。「森林女子」「造園男子」など生徒が面白がって取り組む姿勢がワークエンゲージメント経験を入れたキャリア教育である。また、有償型であるところでビジネスの視点が養われている。商品開発・販売・地域からのニーズといったPDCA成功体験が学生の自己効力感を高め、自信へとつながる取組である。

### 連携・協働している機関や団体、組織

【教育関係者（学校、教育委員会等の機関や団体）】

神山町教育委員会、徳島県立城西高等学校神山分校、神山町立神領小学校

【行政や地域・社会、産業界等】

徳島県東部農林水産局、神山つなぐ公社、NPO 法人グリーンバレー、神山地域おこし協力隊（里山未来）、株式会社えんがわ

### 活動開始の経緯

【活動開始時期】平成26年～ 【継続年数】4年

平成26年度より神山町産業観光課から神山町の様々な取り組みについて学び、徳島県立城西高等学校神山分校の高校生と地方創生に係る神山創生戦略の4つプロジェクトに協働している。

- ①古民家再生プロジェクト：神山町内の空き家を改修し、移住希望者向け賃貸住宅を造る取組
- ②集合住宅プロジェクト：旧神山中学校の寄宿舎跡を整備し、家族向け集合住宅を建設する際の緑地化に協力し、地元の自生植物の採種・育成の植栽まで行う。
- ③孫の手プロジェクト：神山町内の一人暮らしのお年寄りや高齢のため家の周りの環境整備ができず困っている家に対し、高校生が学習成果を生かして貢献していく取組
- ④フードハブ・プロジェクト：学校や地域で生産した農産物を使い、地元企業との連携して地元の調理方法を学ぶ中で「食」を提供していく取組

### 「協力性」についての具体的な取組, 工夫している点など

地元神山町と徳島県立城西高等学校神山分校とで連携を図り、以下のような実践的な取り組みを地元地域や産業界等の団体と協働しながら展開している。

平成28年度より立ち上がった、「まちを将来世代につなぐプロジェクト」を政策とする「神山つなぐ公社」を設立した。また、公社から法人化した「株式会社フードハブプロジェクト」と地産地食にこだわった循環型農業を協働で取り組んでいる。

さらに、神山サテライトオフィスの加盟企業と連携し、地元神山杉の商品開発をはじめ販売活動を展開している。また、NPO法人グリーンバレーとも協働し、地域の環境整備に大きく貢献している。

神山町教育委員会からは地域の生涯スポーツ大会の入賞楯の製作の依頼を受け、高校生独自のオリジナル作品を仕上げるなど、地元の社会教育にも大きく貢献している。



<地産地食の有機野菜で高校生オリジナルお弁当の開発と販売の様子>

### 「継続性」についての具体的な取組, 工夫している点など

神山つなぐ公社と協働して取り組んでいる「孫の手プロジェクト」では、高校生自らが、地域の高齢者や一人暮らしのお宅にチラシを配り、手の届かないところの環境整備や、困りごとを解消する、有償型の地域貢献活動を宣伝する。応募が集まった依頼者宅に生徒の配置割も、生徒がこなす。最初は、教員が中心となり実施していたが、何回か実施する中で、自然と生徒が積極的に行うようになってきた。例えば、依頼者宅への事前見学で、必要な人数と整備場所の確認から作業道具の手配までをこなすようにな



<一人暮らしの高齢者の家の周りの環境整備を有償で実施したの様子>

り、その経験から計画力が培われている。このような取り組みが後輩につながり継続的な実績を重ねてきた。また、地域からのニーズもあり、特に若い世代とのコミュニケーションが地域に元気を与えているなど評価されていることが、アンケート調査からも見てとれる。

### 「実践性」についての具体的な取組, 工夫している点など

徳島県立城西高等学校神山分校の高校生と連携した、地方創生に係る神山創生戦略の4つプロジェクトの内外で、次のような実践も行い、生徒のキャリア形成を支援している。

神山サテライトオフィスの加盟グループでもある、神山メーカーズ・スペース（KMS）では3Dプリンターや高性能レーザーカッター等を設けており、代表理事の方々は国際的アーティストの有名な指導者が勤務され、商品開発や販売リサーチなど、経営者としてのモチベーションを学ぶことができ

生徒も、進路選択の大きな原動力となっている。また、国際的な活躍を展開している理事からは、国際交流や海外研修並びに、ホームステイなどの企画を提示していただき、国際的視野でキャリア教育が学べる環境が神山町には存在することが、財産であると認識している。地元神山町にとっても15年前からアーティスト・インデジネンスで地域おこしを図っており、将来、神山分校生から国際的な人材が生まれてくることを地域も大きく期待している。

#### **「発展性」についての具体的な取組、工夫している点など**

神山町には数多くのIT関連企業が、東京をはじめ県外から多く事務所を開設している。その中の一つに「株式会社えんがわ」があり、映像を編集したり、TVの番組欄を整備したりする企業である。この企業と連携し、神山の林業振興を宣伝する目的で立ち上げた、城西高等学校神山分校の「森林女子」グループがこの「えんがわ」と連携しPR用のプロモーションビデオを作成することとなった。完成した動画は、学校のホームページ、ユーチューブ、フェイスブック等のSNSで発信され地域及び社会全体に波及し、効果的な宣伝活動となった。また、この取り組みが林業振興に寄与しているとの評価を受け、徳島県知事より感謝状をいただいた。

他にも城西高等学校神山分校主催のキャリア教育講座では、飯泉嘉門徳島県知事を特別講師に招き、キャリア教育講座を開催し「地方創生」から「一億総活躍」そして「日本創成」をテーマに講演がなされた。その後、城西高等学校神山分校の地域連携に関わる特色ある取組について知事に報告をした際に、知事から、城西高等学校神山分校の取組に対して「最新技術の活用と地域の連携を図った情報発信ができています。」「後輩への期待と、これまでの活動を継続していくため頑張ってください。」との感想を頂いた。また、サプライズとして「森林女子」の商品開発チームが、レーザーカッターで製作した神山産スギ材のオリジナルキーホルダーなどをプレゼントし、本プロジェクトの取組を報告することができた。ここでの生徒自らのプレゼンテーションや講座を通しての生徒の感想などからも、目的を持って将来の仕事を選択する姿勢が生徒に芽生えてきたことがうかがえた。

神山町はICTによる地域活性化推進に力を入れており、本プロジェクトの取組の成果も含め、ますます移住者の数が増えることを期待している。NPO法人やサテライトオフィス等のグループと連携した新たな取組、新しい活動のフィールドで更に広がった取組へとつなげていきたい。

#### **学校現場の評価・感想・コメント**

- 平成27年度卒業生は、就労して3ヶ月以内に離職をした者が5人ほどいたが、平成28年度、1年間行ってきたキャリア教育を通じて培ってきた職業観の効果があらわれてきたのか、平成28年度卒業生の離職者は1名となっている。
- 城西高等学校神山分校では少人数の良さを生かして、一人一人に対し、きめ細かな指導を心がけている。できるだけ早い時期から生徒に目的意識を持たせ、生徒の適性や能力を見極め、生徒個々に応じた進路先の選定につながるよう日々努力している。そのためのキャリア教育の推進と進路指導の充実を全校あげて取り組んでいる。

#### **関係諸機関（行政・産業・地域団体等）からの評価・感想・コメントなど**

- 城西高等学校神山分校では、個別の進路実現や学習意欲の向上を目指して熱心に取り組んでいる。加えて、地域の協力もあり、校外での実践体験や企業見学並びに、外部から講師を招いての進路相談会やキャリア教育講演会、また地元神山に移住してきた若者も参加する出前授業を積極的に行っている。
- 実際に地方創生の現場の一線で活躍している人と係り、その中に参加して取り組んでいる生徒はうらやましいという意見もある。本プロジェクトの取組が、将来の未来つなげる明るいリーダーの育成が着実に繋がっていることを実感している。